

令和4年12月5日

関係機関長 殿

鹿児島大学学術研究院理工学域工学系長
木下 英二

教員の公募期間延長について（依頼）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学術研究院理工学域工学系では、下記教員公募の期間を延長することになりました。つきましては、ご多用のところ恐縮ですが、貴職関係者への周知方ならびに適任者をご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集人員 准教授 1名
2. 所 属 学術研究院理工学域工学系
3. 主 担 当 大学院理工学研究科工学専攻機械工学プログラム、工学部先進工学科機械工学プログラム
4. 専門分野 ロボット工学、メカトロニクスおよびそれらの関連分野
5. 担当科目 (大学院) 機械システム工学の分野を構成する科目
(学 部) ロボット工学、機構学、メカトロニクス、機械工学実験、応用数学、機械英語などの専門科目、物理学基礎などの基礎教育科目、情報活用などの共通教育科目
6. 応募資格 (1) 博士の学位を有し、大学院博士前期課程の研究指導を担当できる方
(2) 機械工学プログラムの円滑な運営に協力し、学内の委員なども担当できる方
(3) 機械工学プログラムは学部教育課程の JABEE 教育体制の強化に努めており、学部教育にも積極的に取り組んでいただける方
(4) 英語による講義の遂行などグローバル人材の育成に貢献でき、地域に貢献する大学としての教育研究活動に取り組める方
7. 着任時期 令和5年8月1日、またはそれ以降の出来るだけ早い時期
8. 提出書類 (1) 教員資格審査調書
様式は本学工学部のホームページからダウンロードしてください。
<https://www.eng.kagoshima-u.ac.jp/> → <企業・一般>
→ <教員資格審査調書 記載要領><教員資格審査調書>
記載要領をよく読んで記載してください。該当するものがない項目は「該当なし」と記入してください。
(i) 表紙（氏名のみ記載してください）
(ii) 教員資格審査名簿
(iii) 履歴書（右上に写真を貼ってください）
(iv) 業績調書
1. 教育
2. 研究（業績は現在から順に年次を過去にさかのぼって記入し

てください。また、最近5年間のものは概要を記載してください。)

3. 管理運営及び社会活動

(v) 審査付き論文の内訳(件数を記載してください)

- (2) 主要論文5編の別刷(コピー可)。
- (3) その他の特記事項があれば、それを記載したもの
- (4) 参考となる意見を伺える方2名の氏名と連絡先
(所属、メールアドレス、電話番号)

- 9. 応募締切日 令和5年2月28日(火) 必着
- 10. 選考方法 提出された書類などにより一次選考を行い、教育・研究などについてのプレゼンテーションと質疑などにより二次選考(3月26日(日)の予定)を行います。
- 11. 書類送付先 〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-40
鹿児島大学学術研究院理工学域工学系 教員選考委員会(機械・准教授A)
(研究科・工学系総務課総務係気付) 選考委員長 山本 吉朗 宛
 - (1) 応募書類は書留で、表に「教員応募書類(機械・准教授A)」と朱記して送付願います。
 - (2) 特に希望する連絡先(通信先)があれば、その旨を明記してください。
 - (3) 応募書類は原則として返却しません。なお、応募においてご提供いただいた個人情報、本学の規定に従って適切に管理し、採用選考以外の目的には使用いたしません。
- 12. 問合せ先 工学専攻機械工学プログラム長
(工学部先進工学科機械工学プログラム長) 福原 稔
TEL:099-285-8251 FAX:099-285-8251
E-mail: fukuhara@mech.kagoshima-u.ac.jp
- 13. その他
 - (1) 本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っています。このため、本公募による採用・登用に当たっては、能力等が同等であれば女性を優先いたします。支援内容の詳細(取組み、各種制度、相談体制)については、下記ホームページをご覧ください。
(鹿児島大学男女共同参画推進センター
<https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsuhime/>)
 - (2) 本学は年俸制を導入しており、採用後は年俸制が適用されます。
 - (3) コロナ禍のため、状況によっては二次選考の面接は遠隔面接となる可能性があります。面接の詳細は、対象者に別途連絡いたします。